

鈴木 大介

ギターコンサート

Guitar Concert

南米への旅

～タンゴと映画音楽～

2022 **12/3** (土) 14:00 開演
[13:15 開場]

キッセイ文化ホール (長野県松本文化会館) 中ホール

入場料：一般 3,000 円 / U-25 1,000 円 (全席指定・税込)

※未就学児の入場はご遠慮ください。

※25歳以下の方は、当日、年齢確認のできる身分証明書等の提示をお願いする場合がございます。

※新型コロナウイルス感染拡大防止対策を講じ開催いたします。

※車椅子席をご希望の方はキッセイ文化ホールへお問い合わせください。

チケット販売 2022年8月21日(日) 10:00～

©Naoya Ikegami

PROGRAM

エンニオ・モリコーネ：ニュー・シネマ・パラダイス
(ギターソロバージョン)

マルグリット・モノー～ローラン・ディアンス編：愛の讃歌

ガトー・バルビエリ：ラストタンゴ・イン・パリ

アストル・ピアソラ：リベルタンゴ

アストル・ピアソラ：アディオス・ノニーノ

ほか

※プログラムは変更になる場合がございます。予めご了承ください。



©井村重人

北村 聡
Bandoneon



青木 菜穂子
Piano



西嶋 徹
Bass

〈プレイガイド〉

窓口・電話：キッセイ文化ホール TEL.0263-34-7100

WEB：(一財)長野県文化振興事業団チケットサービス <https://p-ticket.jp/naganobunka>
イベントサガノ <https://www.event-nagano.net/>

窓口：井上プレイガイド/平安堂あづみ野店/ホクト文化ホール/長野県伊那文化会館



主催：一般財団法人長野県文化振興事業団
(キッセイ文化ホール)

共催：長野県 長野県教育委員会

後援：信濃毎日新聞社・市民タイムス・
MGプレス

お問い合わせ・ご予約 **キッセイ文化ホール** (長野県松本文化会館) TEL.0263-34-7100



©Naoya Ikegami

鈴木 大介 (ギター) Daisuke Suzuki, Guitar

作曲家の武満徹から「今までに聴いたことがないようなギタリスト」と評されて以後、多岐にわたって常に注目を集める。1992年、バルセロナのマリア・カナルス国際コンクールで第3位、93年のアレクサンドリア市国際ギター・コンクールでは優勝を果たした。現代音楽の初演も多く、武満徹「森のなかで」「スペクトラル・カンティクル」の世界初録音を始め、これまで数々の作曲家による新作を初演している。近年はタンゴやジャズ、また自作によるライブも行い、録音・出版もされた「12のエチュード」他も絶賛された。また多くの名曲のアレンジは好評である。国立新美術館での「オルセー美術館展」(2010年)、ブリヂストン美術館での「ドビュッシー、音楽と美術展」(2012年)など、美術館でのコンサートも注目された。30作以上ある斬新なレパートリーと新鮮な解釈によるアルバム制作はいずれも高い評価を受け、『カタロニア讃歌～鳥の歌／禁じられた遊び～』は2005年度芸術祭優秀賞を受賞。2011年の西村朗「天女散花」のライブ盤は同年度のレコード・アカデミー賞現代音楽部門を受賞した。2021年9月アールアンフィニ レーベルからの発売の最新作『ギターは謳う My Guitar's Story』では、武満徹編のポピュラーソング集「12の歌」を20年ぶりに再録。武満徹の映画音楽をギターのためにアレンジするプロジェクトも1999年より継続的にを行い、これまでに3タイトルのCD(『どですかでん』『夢の引用』『森のなかで』)を発表している。自作の楽譜は現代ギター社から発売されているほか、2021年2月には、武満徹没後25周年を記念して、『武満徹 映画とテレビ・ドラマのための音楽 鈴木大介によるギター編曲作品集』が日本ショットより出版。

横浜生まれ。洗足学園音楽大学客員教授。ギターを市村員章、福田進一、尾尻雅弘の各氏に、作曲を川上哲夫、中島良史の両氏に師事。ほかに、ザルツブルク・モーツァルテウム音楽院においてエリオット・フィスク、ホアキン・クレルチの両氏に師事。

第10回出光賞、第56回芸術選奨新人賞を受賞。

公式ウェブサイト <https://www.daisukesuzuki.com/>

ブログ <http://daisukesuzuki.at.webry.info/>



北村 聡 (バンドネオン) Satoshi Kitamura, Bandoneon

奈良県出身。関西大学在学中にバンドネオンに出会い小松亮太、フリオ・パネに師事し、世界各国のフェスティバルに出演。11年、アストル・ピアソラ五重奏団元ピアニスト パブロ・シーグレルのアジアチームに選抜される。21年、ピアソラ作曲「シンフォニア・ブエノスアイレス」の日本初演に参加(アンドレア・パッティストーニ

©井村重人

指揮/東京フィルハーモニー交響楽団)。これまでに鈴木大介、館野泉、波多野陸美、EGO-WRAPPIN'、中島ノブユキ、カルロス・アギーレ、ディエゴ・スキッシ、東京交響楽団、いずみシンフォニエッタ大阪と共演。NHK「青天を衝け」、映画「マスカレード・ナイト」をはじめ様々な録音に参加、繊細な表現には定評がある。喜多直毅クアルテット、クアトロシエントス、三枝伸太郎 Orquesta de la Esperanzaなど数多くの楽団に参加、活動中。



青木 菜穂子 (ピアノ) Naoko Aoki, Piano

東京都出身。アルゼンチンに渡り、ニコラス・レデスマに師事。2年間現地の市立楽団「オルケスタ・エスクエラ・デ・タンゴ」のピアニストとして数々の場所で演奏。その後も度々渡亜、また世界各国の様々な音楽祭に出演。これまでにリーダーアルバムを含めた自己作品を8枚リリース。演劇やダンスの音楽にも関わる等数

多くの国内外のアーティストと共演し作編曲にも力を注ぐ。力強さと繊細さをあわせもつ鍵盤で定評を得ている。

公式ウェブサイト <http://celeste.phono.co.jp/>



西嶋 徹 (ベース) Toru Nishijima, Bass

1973年東京生まれ。ジャズ、アルゼンチンタンゴを軸に、幅広い音楽性で様々なジャンルのアーティストをサポートしている。これまでに、Jazztronik、Pablo Ziegler、綾戸智恵、ウィリアムス浩子、小野リサ、カルメン・マキ、木住野佳子、喜多直毅、小松亮太、葉加瀬太郎、長谷川きよし、藤本一馬、古澤巖、ワサブロー、等の

レコーディングやコンサートをサポート。現在、Cuatrocientos、三枝伸太郎 Orquesta de la Esperanza、鬼怒無月 Quinteto、大柴拓 Ensemble para Flores、吉田篤貴 EMO strings、岩川光 Trioなどのグループに参加。2014年、ピアニスト林正樹と共に、アルバム「El retratador」をリリース、2018年、ソロアルバム「Phenomenology」をリリース。2019年より、バイオリン、ピオラ、チェロ、コントラバスという編成での弦楽カルテットを主宰。2021年、ギター藤本一馬、ピアノ栗林すみれ、ドラム福盛進也とのグループ Remboatoにてアルバム「星を漕ぐもの」リリース。



キッセイ文化ホール

TEL:0263-34-7100
〒390-0311 長野県松本市大字水汲69-2

- 電車** JR中央線・篠ノ井線 松本駅下車。松本駅からバス約20分。タクシー約15分。
- バス** 松本駅から約20分。
松本バスターミナル1番または2番より乗車。
【1番】信大横田循環線「総合体育館」で下車。徒歩約3分。
【2番】横田信大循環線「松本第一高校」で下車。徒歩約5分。
- 車** 高速・長野道「松本IC」利用の場合 ※松本ICからは市街地を抜けるため、約30分を要します。料金所を出て、市街地へ向かい、「渚一丁目」交差点を直進してください(車線注意)。ガード下をくぐり抜けて最初の交差点「中央一丁目」を左折。こまきさ道路に進み、「美須々」交差点の次「総合体育館前」を右方向に曲がると左側が駐車場入口となります。

※駐車場に限りがございますので、できるだけ公共交通機関をご利用ください。